

こんにちは！ 地域おこし協力隊 です

※地域おこし協力隊とは、人口減少等の課題を抱える地方の自治体が、都市部の人材を地域社会の新たな担い手として受け入れ、地域力の維持・強化を図ることを目的として設立された制度です。

臼杵市では、現在4名の協力隊が移住し、地域活動に関わっています。今年度は現時点で一般隊員2名と有機農業隊員1名を採用し、計7名となっています。

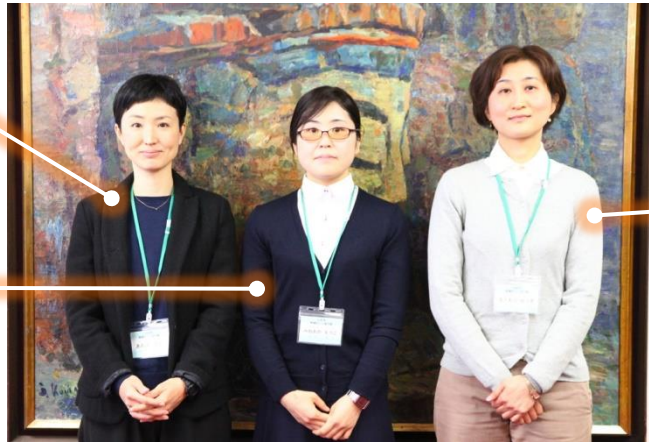
平成29年度採用の**地域おこし協力隊(以下、協力隊)**の任命式を4月17日に執り行いました。3名全て女性ということで、華やかで和気藹々(あいあい)とした雰囲気となりました。

3名は臼杵を元気にすることに意欲満々です。見かけた際には、ぜひ声をかけてください。

一般

あおき きえ
青木 貴絵

- ①37歳
- ②大分県大分市
- ③海浜
- ④移住定住・交流



- ①年齢
- ②前住所
- ③現住所
- ④担当業務

有機

おくむらゆうき
奥村 有希

- ①36歳
- ②東京都杉並区
- ③野津市
- ④有機農業推進

一般

みねおかえつこ
峰岡 悦子

- ①36歳
- ②東京都世田谷区
- ③神崎
- ④ツーリズム

青木

青木さんは臼杵の人口減少を和らげるための移住・定住支援業務、城下町での滞在施設(ゲストハウス等)や交流を促進するための体験プログラムの企画立案業務等に携わります。前職でのタウン情報誌の特集企画立案やライター・カメラマンとしての経験や子育てママの視点を生かして、臼杵の安心安全な「食」や子育て環境など「住み心地一番のまち 臼杵」のリアルな情報も発信していきます。青木さんのモットーは「他人から聞いたことではなく自分が出会って感じる」こと。移住を検討している方、まだ臼杵を知らない方に向けて様々な形で表現して情報発信をすることにとっても意欲的です。取材や情報発信で市内の隅々まで走り回ります。気さくで天然な性格の青木さんにぜひ話しかけてみてください！



峰岡

峰岡さんは臼杵の人、食、自然(グリーンツーリズム)を活用した滞在プランに関する業務、農村民泊の活動支援に関する業務等に携わります。旅行が大好きでいきたいと思うところにまっしぐらなタイプだとか。「都会に疲れている人や海外からのお客様に、自分が農泊体験で感じたように“臼杵に来て良かった！”と思ってもらえるように頑張る」と張り切っています。有機農業隊員の奥村さんとは高校の同級生。峰岡さんが不安定な食生活で「食」への関心を深めながら趣味のサッカー観戦で地方を巡って移住を意識し始めた時、奥村さんから臼杵市の有機農業の取組や協力隊制度のことを聞き、ツーリズム担当として応募することを決意しました。明るい性格でしっかり者の峰岡さんですが、車の運転にまだ自信がないので、運転中に見かけた際にはご注意ください！



奥村

奥村さんはその名(有希)のとおり有機農業を推進する業務に携わります。先進的に取り組んでいる有機農家のもとでの研修、「ほんまもん農産物」のブランド化に向けた情報発信、主要作物の周年栽培の研究等により臼杵の有機農業を推進します。東京で生まれ育ち、土を触る楽しさを感じながらも農業との距離は遠く、あと一步が踏み出せない状況が続きました。そのような中、臼杵市の有機農業隊員の制度を知り、「ほんまもん農産物」や有機の里づくりなどの取組にも共感して応募を決意しました。本格的な農業の知識や経験がないため、「色々と教えていただくばかりだが一生懸命頑張る」とやる気に満ちています。真面目なようであっさり者の奥村さんは、先輩隊員の2名と共に日々研修や作業に励んで、汗を流しています！

